

名前 \_\_\_\_\_

1) 【 】にあてはまる言葉を□から選んで形を変えましょう。

ちゃんとした くだらない ありがたい 仲がいい 夢のある

- ① インスタントラーメンとか、ハンバーガーばかりじゃなくて、【**ちゃんとした**】料理を食べたほうがいい。
- ② スマホがあれば、Google マップが使えて、迷わないから、【**ありがたい**】。
- ③ ドラえものの道具は、【**くだらない**】ものもあれば、【**夢のある**】ものもある。(逆も可能)
- ④ あそこのちは、姉妹3人がみんな【**仲がいい**】。いつもいっしょにでかけているようだ。

2) 【 】に当てはまる言葉をア～キから選んで、意味を確認しましょう。

|                     |                    |                                      |
|---------------------|--------------------|--------------------------------------|
| (ア) あいづち            | ① 【 <b>㊦</b> 】につなぐ | 意味 : <u>connettersi a internet</u>   |
| (イ) 辞書              | ② 【 <b>㊵</b> 】になる  | 意味 : <u>prendere un vizio</u>        |
| (ウ) くせ              | ③ 【 <b>㊶</b> 】を打つ  | 意味 : <u>annuire</u>                  |
| (エ) <sup>かべ</sup> 壁 | ④ 【 <b>㊩</b> 】を引く  | 意味 : <u>consultare il dizionario</u> |
| (オ) インターネット         | ⑤ 【 <b>㊧</b> 】にかける | 意味 : <u>appendere al muro</u>        |

3) 【 】にあてはまる言葉を□から選んで形を変えましょう。

げんじつてき じどうてき ほんかくてき きほんてき  
現実的 自動的 本格的 基本的

- ① 愛があっても、お金がなければ、生きていけないという【**現実的な**】考えは、悪くない。
- ② 日本語の辞書は【**基本的に**】日本人用に作られているので、外国人には使いにくい。
- ③ なべとフライパンしかないから、もっと【**本格的な**】料理の道具を買って、ちゃんと料理をしたい。
- ④ 最近は音声データを【**自動的に**】テキストにしてくれるアプリがあって、とても便利だ。

4) ①～⑤の言葉に続く言葉を□から選んで書きましょう。

|     |    |    |    |    |    |    |
|-----|----|----|----|----|----|----|
| サイズ | 辞書 | 音痴 | 対応 | 加工 | 製品 | 運び |
|-----|----|----|----|----|----|----|

- ①【電子 **辞書**】 ②【方向 **音痴**】 ③【多言語 **対応**】 ④【**防水** **加工**】  
 ⑤【家電 **製品**】 ⑥【持ち **運び**】 ⑦【文字 **サイズ**】

5) 次のカタカナの言葉の意味は何ですか。□から選んで、形を変えましょう。

|     |      |     |       |
|-----|------|-----|-------|
| 慌てる | 助言する | 売れる | 人気がある |
|-----|------|-----|-------|

- ① 昔の自分に会ったら、色々成功するようにアドバイスしたい。 →【 **助言したい** 】  
 ② 今年一番ヒットした商品を紹介する →【 **売れた** 】  
 ③ カルボナーは最もポピュラーなイタリア料理だと思う。 →【 **人気がある** 】  
 ④ 空港に行ったら、パスポートがなくてパニックになったんです。 →【 **慌てた** 】

6) 文を読んで、適切な言葉を□から選びましょう。

|      |     |    |    |       |        |
|------|-----|----|----|-------|--------|
| もともと | やっと | ただ | ほら | とりあえず | しょっちゅう |
|------|-----|----|----|-------|--------|

リサ：あ、見て！田中君【**やっと**】来たよ。  
 山下：おお！田中！遅かったな。何してたんだよ。  
 田中：ごめんごめん。家にスマホ忘れちゃって、取りに帰ってたんだよ。  
 リサ：あはは、あいかわらずだね。学生の時も【**しょっちゅう**】忘れ物して、家に取りに帰ってたよね。  
 田中：よく覚えているな。忘れてよ、そんなこと。  
 山下：田中は、小学校からずっとそうだよな。小学校の遠足の時も、忘れ物して、遅れて行けなかったんだよな。  
 田中：やめてくれよ。しょうがないだろ。【**もともと**】忘れっぽいんだよ。でも、本当困るんだよな、毎日忘れ物ばかりして、大変なんだよ。  
 リサ：そういえば、この間、友だちが「キーファインダー」っていう便利な物を持ってたよ。かぎとか、スマホとか、財布とか、大事なものにつけておいて、欲しいときにボタンを押すとメロディーが流れて、探せるんだって。  
 山下：へえ。  
 リサ：【**ただ**】キーファインダーがどこにあるか、忘れちゃったら、意味ないよね。  
 田中：そうだよ。だいたい忘れ物するやつは、そんな面倒なことは、したくないんだよ。  
 山下：じゃ、自分で気を付けるんだな！がんばれ、田中！【**ほら**】、ビール来た。【**とりあえず**】乾杯しよう！